

令和元年度 北星信用金庫寄附講座

ケアとは、単に他者のお世話をすることを意味するのではなく、非常に多義的な概念です。

本講座では、クラウンの視座からとらえられたケアをする人、ケアをされる人、そしてその関係性のありようから、あらためて「ケアとは何か」について皆さまとともに考えてみたいと思います。

クラウンが語る ケアの未来

講師：大棟 耕介 氏
(NPO法人 日本ホスピタル・クラウン協会 理事長)

日時：令和元年10月9日（水）16:30～18:00

場所：名寄市立大学図書館 1階大講義室

参加費：無料

※当日会場へお越してください。



主催/問い合わせ先：名寄市立大学コミュニティケア教育研究センター
TEL 01654-8-7661 E-mail community@nayoro.ac.jp

大棟 耕介 おおむね こうすけ

有限会社 プレジャー企画 代表取締役社長
NPO法人 日本ホスピタル・クラウン協会 理事長
愛知教育大学 非常勤講師

- 1988年 中京大学附属中京高等学校卒業。
- 1992年 筑波大学体育専門学群卒業。名古屋鉄道株式会社入社。
- 1994年 クラウン養成講座受講。クラウンを始める。
- 1995年 クラウンファミリー『プレジャーB』を結成。
- 1998年 名古屋鉄道株式会社退社。
有限会社プレジャー企画設立。代表取締役就任。
- 2003年 WCA/ワールド・クラウン・アソシエーション(フロリダ開催)、コンペにてシングル部門第2位。
- 2004年 入団中の子ども達を訪問する「ホスピタル・クラウン」の活動を開始。
- 2005年 「愛・地球博」のメインパレードを企画、制作。他にもスタッフ教育、海外パフォーマー招聘、自身もレギュラー出演。
パッチ・アダムス氏とともにロシアの病院慰問ツアーを、開始。
- 2006年 NPO法人として「日本ホスピタル・クラウン協会」が認定される
- 2008年 WCA/ワールド・クラウン・アソシエーション(フロリダ開催)、コンペにてグループ部門第1位
- 2011年 WCA/ワールド・クラウン・アソシエーション(ニューヨーク開催)、コンペに講師、ゲストとして参加。



専門分野

クラウン・パフォーマンス
クラウン養成
ホスピタル・クラウン
ショーの構成、制作
スタッフ教育
コミュニケーション
世界のサーカス、アーティスト事情

講演・研修内容

スタッフ教育、CS・ES、メンタルヘルス、地方再生

書籍

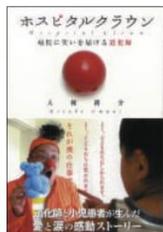
【著書】



『道化師流
コミュニケーション
とサービス』
(生産性出版)



『道化師が動いた!』
(生産性出版)



『ホスピタルクラウン』
(サンクチュアリ出版)



『えにっき
クラウンのまほう』
(生産性出版)



『クラウンKちゃん
がやってきた』
(フレーベル館)



『ホスピタルクラウン・
Kちゃんが行く』
(佼成出版社)

【関連図書】

第57回 青少年読書感想文
全国コンクール課題図書
小学校中学年(3、4年生)の部

主な講師歴

- 教育系
ロータリークラブ、ライオンズクラブ、小学校、中学校、高校、PTA、教育委員会
- スタッフ教育
大手アミューズメント企業、ホテル、テーマパーク、商業施設、金融系、労働組合
- 内容
スタッフ教育、CS・ES、メンタルヘルス、地方再生

テレビ出演歴

- ・福祉ネットワーク(2004年・NHK)
- ・ETV特集「桂三枝の笑いの底力」(2005年・NHK)
- ・NHKスペシャル「笑いがビジネスを変える」(2006年・NHK)
- ・生活ほっとモーニング(2006年・NHK)
- ・所さんの学校では教えてくれないそこんトコロ(2007年・テレビ東京)
- ・笑顔くれた君へ〜女医と道化師の挑戦〜(2008年・フジテレビ)
- ・NONFIX「ホスピタルクラウン」(2008年・フジテレビ)
- ・夢の扉+ (2011年・TBS)
- ・ナビゲーション(2011年・NHK)
- ・未来シアター(2013年・日本テレビ)
- ・テレビ寺子屋(2015年、2016年・フジテレビ系列)

1969年5月17日生まれ。身長180cm。体重95kg。
愛知県知多郡阿久比町出身。名古屋市在住。
抜群の運動神経と大きな身体を活かした大技が得意。その場にあるものを頭に乘せてしまう
バランス芸などのパフォーマンスは観客を惹き付ける。
闘病中の子ども達に笑顔を届ける「ホスピタル・クラウン」の活動を、日本を中心に海外でも
行っており、新聞・雑誌でも多く取り上げられている。著書『ホスピタルクラウン』(サンクチュ
アリ出版)は、2008年に宮迫博之、常磐貴子主演でTVDラマ化(フジテレビ)。
2011年には、ホスピタル・クラウンの活動が、児童作家あんずゆきさんの手により『ホスピタル
クラウン・Kちゃんが行く 笑って病気をぶっとばせ!』(佼成出版)物語となり、第57回 青年
読書感想文全国コンクール課題図書に選ばれる。
現在、「笑いは職場環境を変える」などの講演会を年間200本行っている。

